



美郷町の位置

島根県

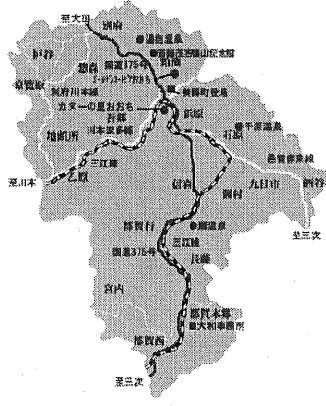
美郷町

島根県のほぼ中央に位置し、南は広島県に接しています。面積は282.9km²で、町の中央を、「中国太郎」の異名をもつ「江の川」が貫流しています。

○平成16年10月1日
 邑智町と大和村の合併で誕生

○世帯数 2,456世帯
 人口 5,615人
 高齢化率 42.6%
 (H22.3.31 住民基本台帳)

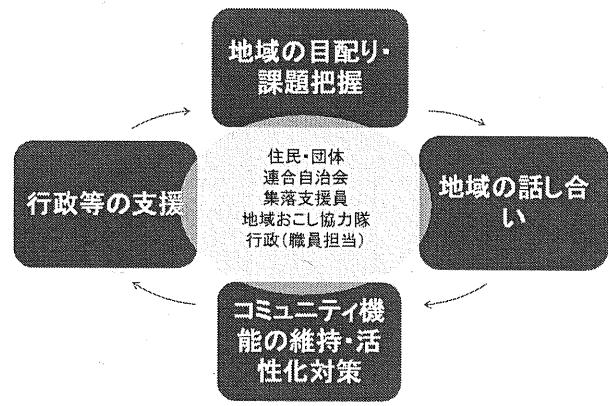
美郷町の特徴

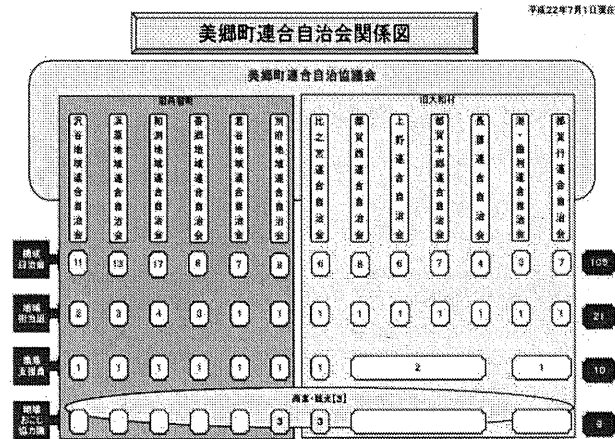


- 13の連合自治会 (105自治会)
- 内 限界集落30程度
- 本庁 (粕 湖)
- 支所 (都賀本郷)
- 交流センター 4か所
- 公民館 6か所+分館1か所
- 山くじら (いのしし肉)、銀路 (地酒)、銀山街道、潮温泉etc



美郷町集落対策の推進イメージ





連合自治会の特徴

【特徴】

- ①旧村、旧小学校区、公民館等が地理的範囲
- ②今までの歴史、生活、活動で、一定の経験（実績）やまとまりがある
- ③自治会だけでなく、その地域にある地区社協、体育協会、婦人会、青年

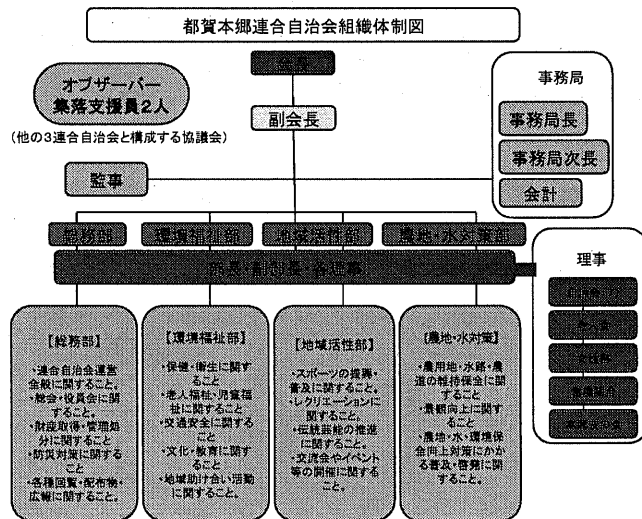


団体、老人会といった各種の団体、そして自主活動グループも構成員

- ④活動部会（総務、地域振興、福祉、文化等）を基本とした体制
- ⑤地域での課題・行事等を、計画・実施・検討する場

【町の方針】

地域づくり・地域課題への取り組みの主体として重視
地域コミュニティ計画（長期総合計画）の位置づけ



集落の課題から 協力隊配置へ

高齢化及び急激な少子化により地域力が低下
地域の存続が危惧されてきた

将来に渡って地域が持続していくためには
その地域で生活を共にし活動に参加する
担い手となる人材の確保が必要

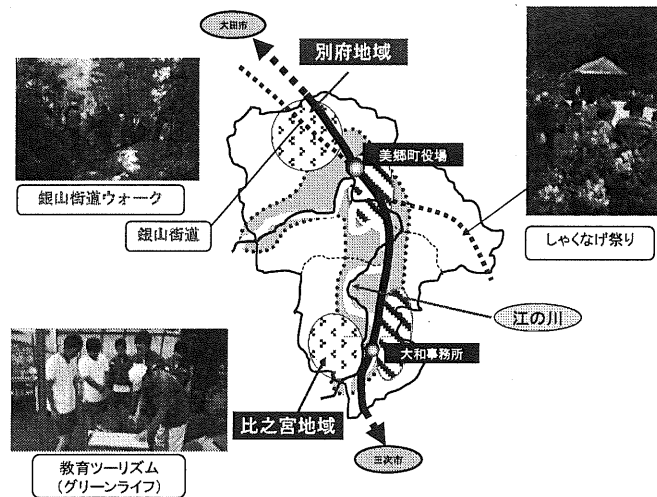
地域力の維持・強化を図るため
地域おこし協力隊員を配置

美郷町における協力隊員配置方針

基本 → 連合自治会単位で複数名を配置
 連合自治会と協力隊とが連携
 支援だけでなく地域おこしの提案と実践

美郷版モデル → ①農業生産法人がある地域
 ②住民の理解・協力がある地域
 ③事業の展開が見込める地域

別府地域(第1期3名) 比之宮地域(第2期3名)



別府地域及び比之宮地域の概況

地域	別府	比之宮
位置	町北方:大田市境	町南方:邑南町境
面積	23.7km ²	11.6km ²
自治会数	8自治会	6自治会
人口	383人	351人
世帯数	151世帯	142世帯
高齢化率	37.1%	48.1%
若年者数	47人	24人
観光資源	銀山街道ほか	蟠龍峡ほか

※人口・世帯数・高齢化率・若年者数は、平成22年4月1日現在住民基本台帳

活動概要(第1期協力隊)

①農林業の支援

- ・農作物生産等の応援(拡充・転換等につながるもの)
- ・農産物に係る管理応援(草刈り等)等

②住民の生活支援

- ・自治会バスの運行支援
- ・住居周辺の整備等

③地域おこし支援

- ・地域行事のサポート

④地域おこし提案・実践

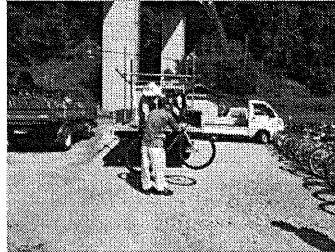
- ・地場産業開発の検討
- ・NPO法人の立ち上げ等



活動概要(第2期協力隊)



- ①農林業の支援
 - ・農作物生産・加工品生産等の応援
 - ・農産物に係る管理応援(草刈り等)等
- ②住民の生活支援
 - ・買い物支援等
- ③地域おこし支援
 - ・地域行事のサポート
- ④地域おこし提案・実践
 - ・産直市の拡充
 - ・交流人口の拡大等



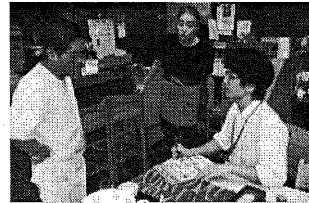
さらに……

商業の停滞…後継者不足
 空き店舗の増加
 薬店消滅(中心地)
 中核スーパー閉店

商業活性化 + 観光産業推進

地域おこし協力隊3名(第3期)を配置

活動概要(第3期協力隊)



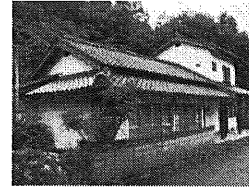
- ①商店再生・活性化
 - ・スーパーの再生
 - ・産直市オープン
- ②空き店舗再生・活用
 - ・粕洲商店街女性グループとの連携による空き店舗利活用策の検討と試行
- ③観光推進
 - ・田舎ツーリズム・銀山街道などテーマ性のある観光により、新たな観光ニーズを開拓
 - ・「食」をテーマにし、調査・開発へ

大和食堂での聞き取り調査





隊員の生活の様子



- ・地域内の空き家に居住
- ・自治会に加入
- ・地域行事への積極的参加
- ・公民館活動等への参加
- ・サークル活動等への参加
- ・地域の若者との交流



協力隊事務所(第1期)

課題 ～生活と活動から～

- ・都市部に比べて結構お金がかかる・・・
車・・・光熱水費・・・食費・・・
- ・方言で困った・・・
しわい・しゅわい・いたい・てご
- ・支援員・連合自治会等との連携・協力
- ・今の支援か・・・地域振興か・・・
任期終了後は・・・

将来展望

1. 地域・町内でのビジネス展開
地域課題解決(SB)
地域資源利用(CB)
2. 町中(商店街)再生
3. 産業としての観光確立

産業

雇用

定住



協力・支援(住民・地域・団体・行政など)